

羽生滑空場 HANYU GP	Hanyu Flight Service 130.725
FIELD ELEV. 63ft / 19m	Tokyo Information 135.75 (FSC熊谷)
Runway 14-33 650m X 30m	
VAR. 6.4° W SYE 320°-16NM	N 36° 11' 31" E 139° 36' 33"



羽生滑空場 HANYU GP (場外離着陸場) 航空機曳航
所在地: 埼玉県羽生市 利根川右岸
管理者: NPO法人 羽生ソアリングクラブ
メールアドレス: hsc-info@hanyu-soaring.net
TEL 048-563-0150 羽生市役所 体育課 スカイスports協会
飛行計画: TEL 03-5756-1530 (航空局羽田)
OPERATION
①運航日: 土・日・祭日
②滑走路表面: 草地
③トラフィックパターン: グライダー [14 left/right, 33 left] ・ 動力機 [14 left, 33 left]
④トラフィックパターン高度: 800 ft ~1,000 ft (全ての航空機)
⑤イニシャルコンタクト: 滑空場 5NM / 9km 手前
⇒ ⑥フライインの際は、事前に滑空場使用許可申請の必要あり
CAUTION AREA & OBSTRUCTION
①民間訓練試験空域 KK : SFC~2,000ft [東京INFO 135.75](FSC熊谷)
②滑走路南側(川下側)エンドにラジコン飛行エリア (エリア内の高度 1,000 ft 以下は飛行を避ける事)
③東北道利根川橋の西側(川上側)はモーターパラの飛行に注意
WEATHER
冬季・春季、北西風の強い時、33ファイナルで乱気流が生じる

2012年8月29日

羽生滑空場の着陸条件

NPO 法人 羽生ソアリングクラブ

羽生滑空場を目的地またはアウトランディング場として飛行計画している方にお知らせいたします。

着陸場所として羽生滑空場を選択されるのは自由です。

しかし、グライダーだからといえ、羽生滑空場に許可なく着陸される事は許されません。管理されている土地に無断で侵入する事は違法行為です。

ではどのような手続きを経れば羽生滑空場の着陸許可が得られるか、をお知らせしますと、

- ・事前に使用申請書を提出すること。

郵送先 〒348-0001 羽生市常木 1175 羽生ソアリングクラブ

- ・羽生ソアリングクラブ役員によるブリーフィングを受けていること。
- ・羽生フライトサービスと通信設定が出来て、着陸の許可が得られていること。

の三つの条件を満たしている場合です。

ただし、十分に安全な離着陸の経験があると羽生ソアリングクラブが認めた機長については、予め電話で確認していただき、羽生フライトサービスの許可を得れば着陸可能とします。

したがって、羽生滑空場で離着陸未経験の機長は、下見を兼ねてブリーフィングを受けに来てください。

このような条件を付するには理由があり、それらはブリーフィングの際にお知らせいたします。なおモーターグライダーによる来場も、上記の条件を満たしていなければ受け入れられません。

上記条件を付ける一方で、羽生ソアリングクラブは、初心者による距離飛行を以下の方法で支援しますので、ご検討下さい。

- ・距離飛行実施以前に羽生滑空場で飛行していただき、周辺のサーマル状況などを探索研究してもらおう。
- ・そのために、距離飛行に使用する滑空機を一時的に羽生滑空場に持ち込み使用する事を認める。

というのですが、機材の持ち込み使用については当然ながら条件が付きますので、予めご相談ください。

以上

羽生滑空場使用許可申請書 (秘)

申請日 年 月 日

機長の氏名		年齢		血液型	
電 話		所属団体			
緊急連絡先					
機長の経験	滑空機 時間	動力滑空機 時間	航空機曳航 回	飛行機 時間	
最近の経験	使用航空機 時間/年		着陸回数 回/年		
技能証明書	自家用操縦士 事業用操縦士	種類、等級		番号	
	教育証明				
使用航空機	型 式、 登録記号、 J A				
保 険	第三者賠償金額				
飛行計画	年月日				
	航 路				

上記の通り申請いたします。

住所

署名

印